

起業的アプローチによる交通マ ネジメント

京都大学経営管理大学院

小林 潔司

相互補完性

システムの複雑化

システムのモジュール化

モジュール間競争、システム間競争

戰略的相補性 (Strategic Complementarity)

- Strategic complements are analogously defined by whether a more ‘aggressive’ strategy by A raises B’s *marginal* profits. (Bulow *et al.* (1985))

$$\frac{\partial \left(\frac{\partial \Pi_A}{\partial s_A} \right)}{\partial s_B} = \frac{\partial^2 \Pi_A}{\partial s_A \partial s_B} > 0$$

交通政策のイノベーション

新しい外部経済性の創出(物的インフラ)

外部不経済性の内部化(非物的インフラ)

非効率性の罫からの脱却(イノベーション)

交通ガバナンスシステムの構成要素

交通制度 (交通を容易にする知識・コンピタンス)

1. 交通全般の効率性を担保するガバナンス

2. 物的なフローのシステムガバナンス

市場組織

1. ビジネスロジスティックシステム

2. 財政的コーディネーションシステム

政策論の3つのフェイズ

第1段階 供給サイドの政策

第2段階 実験的アプローチへの変換

第3段階 起業的政策

地域的学習過程

市民参加アプローチ、

ステークホルダーアプローチ

起業家精神(教育)

権限的アプローチ(entitlement)

アカウントビリティ(財源確保)

協働生産 (coproduction)

- サービスの創造 (joint creation)
- 政策の決定過程への参加 (coprovision)
- サービス資源の集積への参加 (cofinancing)

協働生産の条件

- 市民の参加が前提
- あくまでも建設的な参加
- 協働であり, 応諾や習慣ではない
- 受身ではなく積極的な参加
- 集合的な関係があり, それを制度に取り込む
- 特定の個人や団体との関係ではない

地域学習の条件

- 制度的なフレーム
- 既存のソーシャルキャピタルの活用
- 地域学習の成果を評価する第3者機関
- 地域学習におけるビジョンの共有化
- 危機感の共有化,
- ビジョン重視のリーダーシップ

起業的アプローチの効用

- 時間コストの低減
- 行政サービスの革新
- 個別事例の重視 (easy of tailoring programs)
- 潜在的なクライアントの検出

起業家の資質

- ミッションの唱導
- 瞬時の動因（人徳の蓄え）
- ほら吹き(レトリック)
- 矛盾の一手引き受け
- ユニークネスの創造
- ライバルづくり
- リスクテークキング

コモンズとしてのボランタリー組織

- 自由で, しかも強制されない参加(free and uncoerced participation)
- 共有化された目標 (common or shared purpose)
- 目標達成のため必要な一切の資源の共有 (common holdings)
- 単なる友人関係を超えた相互性 (mutuality)
- 公平や公正に裏打ちされた社会関係 (fairness or justice)